



すゝめ

患者さんと慶應義塾大学病院をつなぐ
コミュニケーションマガジン



動ける体と動ける喜びを皆さんに

整形外科は、体を動かす骨、関節、筋肉、神経、靭帯などの運動器の病気を担当しています。リハビリテーション科、麻酔科など多くの科とともに、さまざまな保存療法あるいはご負担の少ない低侵襲手術を行い、痛みや機能障害を軽減し、患者さんに動けることの喜びを実感してもらえるよう日々取り組んでいます。

広報誌タイトル「すゝめ」とは

タイトルは明治5年から9年にわたって出版された17編を数える福澤諭吉の大ベストセラー『学問のすゝめ』に因んでいます。

KEIO
UNIVERSITY
HOSPITAL
Communication
Magazine

Vol. 08
July 2019

ご自由に
お持ちください



低侵襲手術を採用しており、さらに手術の後は丁寧なリハビリテーションを行い、多くの患者さんに症状や機能が改善した状態で退院していただいております。

保存療法は様々な診療科とチームを組んで行っています。手術適応ではないものの痛みが強い患者さん、手術を受けて頂いたものの十分な改善が得られなかった患者さんは麻酔科など複数の診療科が協力して総合的に痛みの改善に取り組む「痛みセンター」に薬物治療、ブロック治療、運動療法、グループ心理療法を依頼しています。また、今は2人に1人ががんになる時代ですが、がんは高率に骨への転移を生じます。当院では「骨転移を生じても日常生活の質を落とすことなく、がんの治療を継続できる」ことを目的に、「骨転移診療センター」を開設し、整形外科、麻酔科、リハビリテーション科、放射線科など多数の診療科が患者さん1人1人の状態について丁寧に評価を行い、骨を強くする薬や放射線治療、リハビリテーションなどを行い、がんの骨転移の患者の痛みや機能障害の改善、骨折予防などに取り組んでいます。

このように慶應病院では整形外科を中心に多くの診療科が協調し、運動器疾患の患者の皆さんに最適な医療を提供し、動けることの喜びを実感していただけるよう日々取り組んでいます。



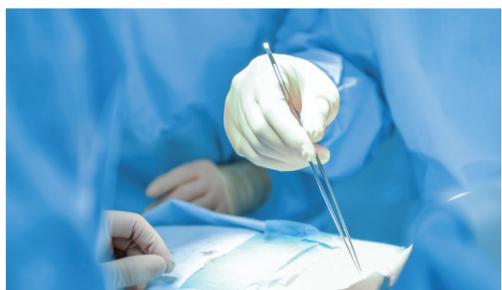
整形外科 医師 松本 守雄
まつもと もりお

痛み無く動ける体を 取り戻す治療への取り組み

整形外科は骨や軟骨、筋肉、神経、腱、靭帯などを動かすのに必要な運動器の疾患やけがを治療する診療科です。その対象疾患はせぼねや関節の加齢性疾患、骨折・脱臼などの外傷、骨軟部腫瘍、骨粗鬆症、感染、側弯症などの小児疾患など多岐にわたります。ひとたび運動器の疾患にかかると痛みや麻痺、運動障害などにより、生活、仕事、スポーツなどに支障を来し、生活の質が大きく損なわれてしまいます。厚労省の調査では国民の皆さんが普段最も困っている症状は腰痛や肩こりであり、また、要介護・要支援になる最大の原因が運動器の問題であることも知られています。運動器の障害で移動能力が低下

している状態をロコモティブシンドロームと呼びますが、日本全国で軽症の方も含めて4500万人もの患者さんがいると推定されています。以上のことから、運動器の疾患はしっかりと治療が必要で、

当院の整形外科では最先端の技術を駆使して、年間2100件以上のせぼねや手足の関節、骨軟部腫瘍などの手術を行っており、大学病院としては日本でも有数の手術数を誇っています。せぼねでは脊柱管狭窄症、椎間板ヘルニア、側湾症、手足の関節の障害では人工関節、腱や靭帯修復、軟骨移植、などが主な手術です。多くの手術で患者さんの負担を軽減する内視鏡や小切開による



骨軟部腫瘍に対する手術風景

骨軟部腫瘍の術式は、腫瘍の性質と術後の身体機能を十分検討し決定されます。がんの骨転移に対しても、患者さん一人一人の生活を大切に、治療方針を考えます。



総合的に痛みを治療 痛み診療センター

麻酔科、整形外科、リハビリテーション科、精神・神経科が、
ひとりひとり異なる痛みに対応します



Interdisciplinary Pain Center

からだの痛みは、それまで問題なくできていた日常の些細な動作でさえも難しく感じたり、仕事や人間関係などの社会生活にも支障がでてきます。痛みに対する恐怖心から、必要以上に安静にしすぎてしまつて、結果として筋力が低下したり、気分が落ち込んだりしてしまいます。そういった体や心の異変によつて、さらに痛みを強くし長引かせてしまう悪循環が生じます。痛みは、からだの部分的な原因だけでなく、姿勢や筋肉の使い方や心理社会的な要因が複雑に関与します。何が一番大きな原因になっているかは、患者さんひとりひとりで異なります。さらに最近の脳画像研究では、痛みが慢性化する要因として、脳の痛みの信号の誤作動が関連していることが明らかになってきました。



た。当センターでは、内服薬の調節やブロック注射で部分的な痛みを和らげるとともに、運動療法で正しく体を動かしたり、マインドフルネス（認知行動療法）で脳機能を正常化することで、心身ともに痛みに対するレジリエンス（回復力）を高めていき、好循環にシフトさせるきっかけをご提供いたします。



私たちの行っている整形外科疾患の患者さんのリハビリテーションは、理学療法と作業療法の違いを大きく分けて2つに分かれます。理学療法は、手術後の患者さんを中心に、起き上がり、立ち上がり、歩くなど身体の基本的な機能回復をサポートする専門家です。作業療法は、入浴や食事など日常の動作や細かい作業活動などを通して身体と心のリハビリテーションを行う専門家です。

レントゲン写真、治療の方針や経過などを見てリハビリテーションの計画を変更したり、転院や退院のタイミングを決めたりしています。例えば骨にがんが転移した場合、整形外科の医師が中心となって診察しますが、カンファレンスには関連する各診療科の医師も参加し、20名以上が集まる時もあります。また、脊椎・人工関節の分野では、最先端の治療や研究段階のケースもあるため、積極的に勉強会などに出席し、時に医師と一緒にご参加することもあります。また、1号館の整形外科病棟のラウンジにあるリハビリテーションスペースでは、病棟の看護師とも連携してリハビリテーションを行っています。リハビリテーションは、動かなくなつたものを動くようにするだけでなく、残された機能で、できるだけ元の生活に戻れるように、理学療法士、作業療法士が医師や看護師、ソーシャルワーカーとともにチームで協力して行っていることを知っていただければと思います。

チームで支える リハビリテーション

強力な連携で術後の社会復帰をバックアップします



Rehabilitation

レンタルパジャマ・ タオルセットのご案内

慶應義塾大学病院では、入院中の患者さんにより快適な入院生活を送っていただけるように、パジャマ・タオルセットのレンタルサービスを導入しています。

入院生活において、たくさんの着替えやタオルが必要となり、「荷物が多い」「洗濯が大変」といったご意見にお応えし、毎日パジャマ・タオルを病室までお届けいたします。日々、新しいパジャマに交換することで、感染予防、清潔保持の効果もあります。また、お支払は退院後に請求書をご自宅に郵送し、コンビニ等でお支払できますので、大変ご利用しやすくなっております。快適な入院生活を送るために、ぜひご活用下さい。

- 受付場所：1号館1階 入院案内カウンター
- 営業時間：月～金 9時00分～16時00分
(土：14時00分まで)



パジャマ・タオルセット 日額500円(税別)

- パジャマ(下記のいずれかよりお選び下さい)
パジャマ/基平/浴衣/マタニティ
サイズ:S・M・L・LL(マタニティ以外)
- タオル バスタオル、フェイスタオル

パジャマセット 日額400円(税別)

- パジャマ(下記のいずれかよりお選び下さい)
パジャマ/基平/浴衣/マタニティ
サイズ:S・M・L・LL(マタニティ以外)

お子さんの 頑張る力を支えます

～検査を受けるお子さんに、病院でできることを考えて～



検査の流れが分かる
写真入りのパンフレットです。



お子さんにとって病院での検査は、慣れない人や機械に囲まれ、不安や恐怖心の強いものではないでしょうか。そんなお子さんの心理的負担を和らげられるよう、当院では、看護師と診療放射線技師、臨床検査技師が協力して取り組みを行っています。例えば、お子さんが検査内容を理解しイメージできるように、独自に作成したお子さん向けのパンフレットを読んでもらったり、検査室の事前見学を行ったりしています。また、検査室内をお子さんにも親しみを感じられるデザインにしたりしています。検査終了後は、台紙にシールを貼りながら、お子さんの頑張りを認められるよう「検査のシール帳」を導入しました。

た。こうして形にして伝えることは、お子さんの達成感や満足感を高め、その後の検査や治療に対する意欲向上にもつながると言われています。このように検査前から検査後までの一連の関わりを通して、お子さんの心理的負担を和らげ、頑張る力を引き出しながら、お子さん一人一人に適切な方法で、安全かつ正確に検査が実施できるようにしています。お子さんにとって病院での体験が、「怖くて嫌なこと」ではなく「頑張った」という体験になるよう、関わるスタッフ皆でお手伝いしていきます。



配布場所

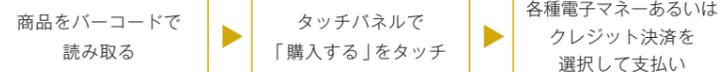
- 3D処置室(小児外来)
- X線 一般撮影室
- CT MRI検査室
- 6A病棟 他

お気軽にお声がけください!

ナチュラルローソンに セルフレジが設置されました

1号館2階のナチュラルローソンに、自動決済ができる「セルフレジ」が設置されました。お買い物に来られた方は、このセルフレジを使って、自分で商品のバーコードを読み取って会計することができます。ご利用者の利便性の向上とともに、店内の混雑が少しでも緩和されることを期待しています。セルフレジは、現金以外の各種電子マネー、クレジットカード決済に対応しています。

セルフレジでの自動決済の流れ



Information

患者サロン開催予定

患者さんとご家族、ご友人を対象としたセミナー・交流会を定期的に開催しています。どなたでもご参加いただけます。(参加費・無料)

日程	テーマ	形式	時間
7月27日(土)	乳がん治療とくらし	講義+交流会	14時30分～16時00分
9月24日(火)	がんの治療、ケア、療養に関する情報収集のヒント	講義+交流会	14時30分～16時00分
10月31日(木)	がん治療はひとりで我慢しないで～私たち薬剤師がお薬でサポートします～	講義+交流会	14時30分～16時00分

■ 開催場所: 3号館南棟1階 ラウンジ ■ お申し込み・お問い合わせ: がん相談支援センター 03-5363-3285 (直通)

がん患者さんと子どものサポートプログラム 参加者募集 (SKiP 主催)



がんという病気と治療、親ががんであるために起きる気持ちへの対処等について学ぶプログラムです。

①「夏休みキッズ探検隊」

日程: 2019年8月31日(土) 13時30分～15時00分
対象: 家族(親、きょうだい、祖父母)ががんで治療をしていることの説明を受けている「小学生・幼稚園年長のお子さま」

②「CLIMB®プログラム」

日程: 2019年10月27日、11月10日、17日、24日、
12月1日、8日(日曜日)
10時00分～12時00分(全6回)
対象: 親ががん治療を受けていて、親の病気の説明を受けている「小学生のお子さま」

※プログラムの詳細は慶應病院ウェブサイトでご案内しています。
【主催】がんの親をもつ子どもサポートチーム
Supporting Kids of Parents with Cancer (通称:SKiP KEIO)

お申し込み・お問い合わせ
がん相談支援センター
03-5363-3285(直通)



スマートフォン用
QRコード

「PSAスクリーニングキャンペーン」

当院では泌尿器科が中心となって前立腺がんの早期発見、適正治療をめざすために、「PSAスクリーニングキャンペーン」を2013年より実施しています。今年は以下の日時に開催いたします。
(要事前予約 参加費・無料)

開催日: 2019年9月7日(土) 10時00分～12時00分
会場: 2号館11階 大会議室
内容: 公開講座および血液検査(希望者のみ)

※プログラムの詳細は慶應病院ウェブサイトでご案内予定です(随時更新)。

参加申し込み
フォーム▼



スマートフォン用
QRコード

お申し込み・
お問い合わせ

腫瘍センター
(PSAスクリーニング
キャンペーン事務局)
03-5363-3858(直通)

予約変更に関するお願い

外来予約センターの電話がつながりにくくなっているため、予約変更が生じないように、ご協力をお願いいたします。

1 次回の受診できる日をご確認ください!!

診察前

診察時



大
七
夫
夫
の
日
か

2 次回の予約日をご確認ください!!

診察後

会計後

外来診療費請求書に
次回以降の予約が記
載されています。

大
七
夫
夫
の
日
か

この日は 受診できない!

ど気付いたら、お帰りにまで
診察日は
①外来予約センター
検査日は
②検査予約センター
へお立ち寄りください



移転のお知らせ

2号館の改修工事に伴い、受付窓口などの移転を予定しています。詳しくは当院のウェブサイトや院内掲示をご確認ください。
みなさまにはご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力くださいますようお願いいたします。

■ 7月22日(月)よりフロア内で移転します。

初診受付
再診受付

■ フロアが変わりました。

文書受付(2階→1階)
入院受付(1階→2階)

■ 2号棟に移転しました。

かかりつけ医
セカンドオピニオン窓口
療養支援相談窓口
がん相談支援センター

〈受付時間・休診日〉

外来診療時間 8時40分～12時00分、13時00分～16時00分

面会時間 (平日) 15時00分～19時00分
(土・休日) 13時00分～19時00分

休診日 日曜日、第1・3土曜日 / 国民の祝日・休日 /
年末年始(12月30日～1月4日) / 慶應義塾の休日(1月10日、4月23日)

〈診療担当医表〉

このQRコードをスマートフォンなどで読み取っていただくと診療担当医表がご覧になれます。なお病院入り口脇の電子掲示板にも掲載しています。

